

## 2025 弘前大学教職大学院 後期授業公開 授業概要一覧

期日	曜日	コマ	科目名	NO	内容	備考
10月23日	木	1	教育・社会理論と教育実践①	1	担当教員：福島裕敏・吉田美穂 文献講読を通じて、現代的教育課題に関する教育理論・社会理論についての基本的理解を得るとともに、現代的教育課題について考察し、これからの教育実践、学校・教員の在り方について考えます。	事前に文献を送付しますので、それを読んでください。
10月27日	月	1	道徳の理論と授業実践のあり方①	2	担当教員：森本洋介・山田彰利 「特別の教科 道徳」が設定された背景と意義について、受講者の調べた内容を基に議論します。	
		3・4	地域教育課題研究	3	担当教員：若松大輔・村元治・田澤和康 この授業は、地域と教育の問題圏を多角的に考察する授業です。いずれも院生が報告した後、全体でディスカッションします。3コマ目と4コマ目は別の内容を扱うため、どちらかのみ参加可能です。	
		4	教育実践課題解決研究①	4	担当教員：宮崎充治・山田彰利 学級集団づくりについて、実習校の配属学級を基に演習を通して考える。	
10月31日	金	1	教育・社会理論と教育実践②	5	担当教員：福島裕敏・吉田美穂 文献講読を通じて、現代的教育課題に関する教育理論・社会理論についての基本的理解を得るとともに、現代的教育課題について考察し、これからの教育実践、学校・教員の在り方について考えます。	事前に文献を送付しますので、それを読んでください。
11月5日	水 (月の授業)	1	道徳の理論と授業実践のあり方②	6	担当教員：森本洋介・山田彰利 日本と他国の道徳教育に関する論文の検討を行います。	
		2	教育法規の理論と実践	7	担当教員：長尾悠里・穴倉慎次 第4回「いじめ」問題と生徒に対する懲戒処分 いじめ事案の事例を基に、受講者・教員でディスカッションを行います。	11/5は水曜日ですが、月曜授業の日となっています。
		3・4	地域教育課題研究	8	担当教員：若松大輔・村元治・田澤和康 「地域」と「教育」の問題圏について、各院生の関心に基づく報告を受けてディスカッションを行います。	
		5	総合的な学習のカリキュラム開発演習	9	担当教員：若松大輔・宮崎充治 高等学校の「総合的な探究の時間」における課題設定場面の支援について、文献講読を通じて学びます。	授業で扱う文献を紹介するため、参加希望者は事前に若松(dwaka@hirosaki-u.ac.jp)までご連絡ください。
11月10日	月	1	道徳の理論と授業実践のあり方③	10	担当教員：森本洋介・山田彰利 受講生が教科書教材を批判的に分析してきた資料を基に、全体で協議を行い、分析を深めます。	
		3・4	地域教育課題研究	11	担当教員：若松大輔・村元治・田澤和康 「地域」と「教育」の問題圏について、各院生の関心に基づく報告を受けてディスカッションを行います。	
		4	教育実践課題解決研究②	12	担当教員：宮崎充治・山田彰利 学級経営計画の意義と役割について、実習校の配属学級を基に演習を通して考える。	
11月12日	水	1・2	学校教育と教育行政	13	担当教員：三戸延聖・長尾悠里 元文部科学省教育推進専門官・寺田拓真氏の著書『教育改革を「改革」する』を文献として取り扱い、並行してドラマ「御上先生」(監督・工藤勇一)の視聴から現代的教育課題を探り、議論を深める授業です。	授業で扱う文献を紹介するため、参加希望者は事前に三戸(bisco@hirosaki-u.ac.jp)までご連絡ください。
		1・2	特別支援教育の授業デザイン	14	担当教員：菊地一文・村元治 第9・10回 特別支援学校(知的障害)における授業の考察 知的障害等のある児童生徒の指導環境及び手立ての検討 (心理アセスメントを生かした指導・支援の見直し) 知的障害等のある児童生徒のアセスメント情報の収集と分析の実際 (行動面へのアプローチ:事例検討)	講義及び演習
11月17日	月	1	道徳の理論と授業実践のあり方④	15	担当教員：森本洋介・山田彰利 受講生が教科書教材を批判的に分析してきた資料を基に、全体で協議を行い、分析を深めます。	
		1・2	特別支援教育の授業デザイン	16	担当教員：菊地一文・村元治 第11回 授業における効果的なICT活用の検討 (アプリを活用した授業の検討) 第12回 特別支援学校(知的障害)における授業づくりI (主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえた授業等の改善)	授業日時変更
		3・4	地域教育課題研究	17	担当教員：若松大輔・村元治・田澤和康 「地域」と「教育」の問題圏について、各院生の関心に基づく報告を受けてディスカッションを行います。	
		4	教育実践課題解決研究③	18	担当教員：宮崎充治・山田彰利 学級経営計画・保健室経営計画について、実習校の実態を基に考え、作成する。	
		5	総合的な学習のカリキュラム開発演習	19	担当教員：若松大輔・宮崎充治 「総合的な学習/探究の時間」における編成原理と学力について、文献講読を通じて学びます。	授業で扱う文献を紹介するため、参加希望者は事前に若松(dwaka@hirosaki-u.ac.jp)までご連絡ください。
11月19日	水	1・2	特別支援教育の授業デザイン	20	担当教員：菊地一文・村元治 第13回 特別支援学校(知的障害)における授業づくりII 第14回 特別支援学校(知的障害)における授業づくりIII (授業デザインのプレゼンと模擬授業)	

		1・2	実践的教育相談の課題と展開	21	担当教員：田名場 忍、新川 広樹、藤江 玲子 テーマ「関係づくりの理論と方法」 受講生（学部卒院生）が、対象や場面を設定し、児童生徒の関係づくりを目的としたグループ活動を実施します。	
11月21日	金	1	教育・社会理論と教育実践③	22	担当教員：福島裕敏・吉田美穂 文献講読を通じて、現代的教育課題に関する教育理論・社会理論についての基本的理解を得るとともに、現代的教育課題について考察し、これからの教育実践、学校・教員の在り方について考えます。	
		2	授業づくりの理論と実践	23	担当教員：中野博之・山田彰利・田澤和康 協働で指導案を作成する。	
11月26日	水	1・2	学校教育と教育行政	24	担当教員：三戸延聖・長尾悠里 11月12日の続編です。文献『教育改革を「改革」する』とドラマ『御上先生』（監修・工藤勇一）の視聴から教育課題を探り、議論を深めます。	授業で扱う文献を紹介するため、参加希望者は事前に三戸（bisco@hirosaki-u.ac.jp）までご連絡ください。
		1・2	実践的教育相談の課題と展開	25	担当教員：田名場 忍、新川 広樹、藤江 玲子 テーマ「関係づくりの理論と方法」 受講生（学部卒院生）が、対象や場面を設定し、児童生徒の関係づくりを目的としたグループ活動を実施します。	
11月28日	金	1	教育・社会理論と教育実践④	26	担当教員：福島裕敏・吉田美穂 文献講読を通じて、現代的教育課題に関する教育理論・社会理論についての基本的理解を得るとともに、現代的教育課題について考察し、これからの教育実践、学校・教員の在り方について考えます。	
12月1日	月	1	道徳の理論と授業実践のあり方⑤	27	担当教員：森本洋介・山田彰利 受講生が教科書教材を批判的に分析してきた資料を基に、全体で協議を行い、分析を深めます。	No.③-⑤は発表者が異なります。
		4	教育実践課題解決研究④	28	担当教員：宮崎充治・山田彰利 学級経営計画の発表・協議	
		5	総合的な学習のカリキュラム開発演習	29	担当教員：若松大輔・宮崎充治 「総合的な学習／探究の時間」における体験の意味について、文献講読を通して学びます。	授業で扱う文献を紹介するため、参加希望者は事前に若松（dwaka@hirosaki-u.ac.jp）までご連絡
12月3日	水	1・2	特別支援教育の授業デザイン	30	担当教員：菊地一文・村元治 第15回 特別支援教育における望ましい授業づくりに関する討議、まとめ	
		3・4	特別支援教育コーディネーターの役割と課題	31	担当教員：菊地一文・柿崎朗 第14・15回 特別支援教育コーディネーターの課題と解決に向けた対応方策（コーディネーター業務の1つとしての研修会企画・運営） 特別支援教育コーディネーターの役割と課題に関する討議、まとめ	
12月5日	金	1	教育・社会理論と教育実践⑤	32	担当教員：福島裕敏・吉田美穂 文献講読を通じて、現代的教育課題に関する教育理論・社会理論についての基本的理解を得るとともに、現代的教育課題について考察し、これからの教育実践、学校・教員の在り方について考えます。	
		2	授業づくりの理論と実践	33	担当教員：中野博之・山田彰利・田澤和康 模擬授業を行い、その後、協議を行う。	授業者以外は子ども役として授業に臨む。
12月8日	月	1	道徳の理論と授業実践のあり方⑤	34	担当教員：森本洋介・山田彰利 受講生が教科書教材を批判的に分析してきた資料を基に、全体で協議を行い、分析を深めます。	